

第73期 中間報告書

平成30年4月1日～平成30年9月30日

Contents

- P 1 株主の皆様へ
- P 3 連結財務諸表
- P 5 会社の概要
- P 6 株式の状況

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに当社の第73期上半期（平成30年4月1日から平成30年9月30日まで）の事業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

当上半期における日本経済は、企業業績の伸長により雇用情勢や所得環境が改善し、個人消費も回復基調にあり、景気は緩やかに回復が続いております。

世界経済につきましては、米国の通商政策によるグローバルな貿易摩擦の影響や英国のEU離脱、地政学的リスクなどから、依然として景気の先行きについては不透明な状況が続いているものの、米国では雇用情勢の改善や個人消費が増加基調にあり、景気は堅調に推移いたしました。中国では景気は減速傾向を示しつつも総じて見れば消費は底堅く推移しており、欧州経済も緩やかな成長を持続しております。

工業用ミシンにつきましては、価格戦略機種への投入を進めシェア拡大に注力しつつ、多様な顧客ニーズに応えるべく上級機種への販売にも努めました。世界経済が緩やかな成長を見せるなかで、米国を中心とした通商問題の動向や新興国での急激な為替変動など、不安定な要因も抱えていますが、当社の工業用ミシンに対する需要は、全体で見ますと回復傾向を示しております。一方、自動車部品を中心とするダイカスト部品につきましては、引き続き主要取引先の在庫調整の影響を受け需要は低調に推移いたしました。

このような環境のもと、当上半期の売上高は99億19百万円（前年同期比18.7%増）となり、営業利益は13億87百万円（前年同期比8.3%増）、経常利益は16億73百万円（前年同期比22.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億51百万円（前年同期比62.8%増）となりました。

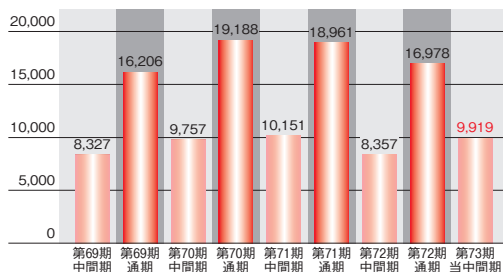
株主の皆様には、今後とも引き続き一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年11月

代表取締役社長執行役員 美馬成望

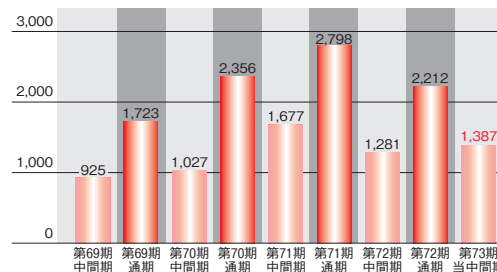
■売上高の推移

（単位：百万円）



■営業利益の推移

（単位：百万円）

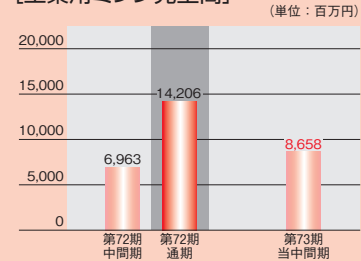


セグメント別の概況

工業用マシン

工業用マシンにつきましては、中国の春節商戦を中心とした戦略機種投入効果や、上級機種も継続して販売が進んだこと等から、売上高は86億58百万円（前年同期比24.3%増）、営業利益は19億20百万円（前年同期比12.6%増）となりました。

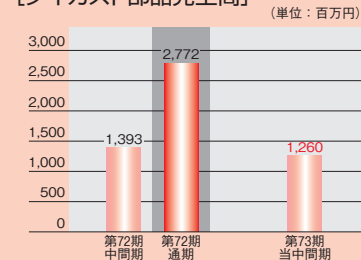
[工業用マシン売上高]



ダイカスト部品

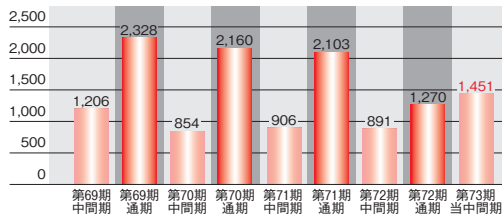
ダイカスト部品につきましては、販路拡大に向けた販売活動に引き続き注力しておりますが、主要取引先の在庫調整の影響を受け、売上高は12億60百万円（前年同期比9.6%減）、営業利益は23百万円（前年同期比81.6%減）となりました。

[ダイカスト部品売上高]



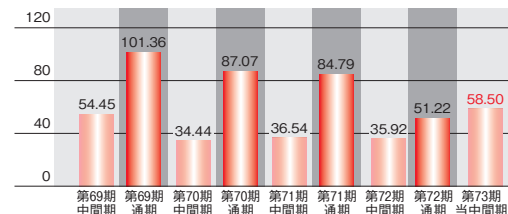
■純利益の推移

(単位：百万円)



■1株当たり純利益の推移

(単位：円)



[中間連結貸借対照表]

(単位：千円)

科目	前年通期 (平成30年3月31日現在)	当中間期 (平成30年9月30日現在)	科目	前年通期 (平成30年3月31日現在)	当中間期 (平成30年9月30日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	21,018,206	21,276,248	流動負債	4,457,637	4,702,658
現金及び預金	7,277,509	6,307,455	支払手形及び買掛金	1,522,764	1,664,953
受取手形及び売掛金	4,355,293	5,432,523	短期借入金	1,108,437	1,121,109
商品及び製品	4,973,780	4,860,326	未払法人税等	541,527	703,740
仕掛品	722,521	808,591	賞与引当金	178,648	205,742
原材料及び貯蔵品	3,430,014	3,542,025	その他	1,106,258	1,007,113
その他	411,259	470,237	固定負債	1,439,659	1,897,271
貸倒引当金	△ 152,173	△ 144,911	社債	106,250	—
固定資産	7,079,501	8,147,266	長期借入金	456,820	1,032,100
有形固定資産	6,007,500	6,899,841	退職給付に係る負債	581,489	586,634
無形固定資産	611,087	579,380	その他	295,099	278,537
投資その他の資産	460,913	668,043	負債合計	5,897,296	6,599,929
			(純資産の部)		
			株主資本	19,721,655	20,900,073
			資本金	2,255,553	2,255,553
			資本剰余金	2,983,084	2,983,084
			利益剰余金	14,488,368	15,666,786
			自己株式	△ 5,350	△ 5,350
			その他の包括利益累計額	1,800,601	1,280,089
			その他有価証券評価差額金	23,482	26,412
			為替換算調整勘定	1,844,500	1,313,512
			退職給付に係る調整累計額	△ 67,381	△ 59,835
			非支配株主持分	678,155	643,422
			純資産合計	22,200,411	22,823,585
資産合計	28,097,708	29,423,515	負債・純資産合計	28,097,708	29,423,515

(注)金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

POINT① 流動資産は、前年通期に比べて2億58百万円増加し、212億76百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が10億77百万円、原材料及び貯蔵品が1億12百万円それぞれ増加し、現金及び預金が9億70百万円、商品及び製品が1億13百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前年通期に比べて10億67百万円増加し、81億47百万円となりました。これは、有形固定資産が8億92百万円、投資その他の資産が2億7百万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、総資産は前年通期に比べて13億25百万円増加し、294億23百万円となりました。

POINT② 流動負債は、前年通期に比べて2億45百万円増加し、47億2百万円となりました。これは、未払法人税等が1億62百万円、支払手形及び買掛金が1億42百万円それぞれ増加したことなどによります。

固定負債は、前年通期に比べて4億57百万円増加し、18億97百万円となりました。これは、長期借入金が5億75百万円増加し、社債が1億6百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は前年通期に比べて7億2百万円増加し、65億99百万円となりました。

POINT③ 純資産合計は、前年通期に比べて6億23百万円増加し、228億23百万円となりました。これは、利益剰余金が11億78百万円増加し、為替換算調整勘定が5億30百万円減少したことなどによります。

[中間連結損益計算書]

(単位：千円)

科 目	前中間期 (平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで)	当中間期 (平成30年4月1日から 平成30年9月30日まで)
売上高	8,357,647	9,919,344
売上原価	4,735,950	6,199,154
売上総利益	3,621,696	3,720,189
販売費及び一般管理費	2,339,966	2,332,634
営業利益	1,281,730	1,387,554
営業外収益	118,451	313,856
営業外費用	29,669	28,396
経常利益	1,370,511	1,673,014
特別利益	14,206	—
特別損失	440	2,815
税金等調整前中間純利益	1,384,277	1,670,198
法人税、住民税及び事業税	292,850	387,475
法人税等調整額	169,721	△ 189,143
中間純利益	921,705	1,471,866
非支配株主に帰属する中間純利益	30,403	20,530
親会社株主に帰属する中間純利益	891,302	1,451,335

(注)金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

[中間連結キャッシュ・フロー計算書]

(単位：千円)

科 目	前中間期 (平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで)	当中間期 (平成30年4月1日から 平成30年9月30日まで)
POINT④ 営業活動によるキャッシュ・フロー	986,670	400,839
POINT⑤ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 54,021	△ 1,141,850
POINT⑥ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 632,866	33,333
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 17,475	△ 62,009
現金及び現金同等物の増減額	282,306	△ 769,687
現金及び現金同等物の期首残高	5,963,415	6,316,932
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,245,721	5,547,245

(注)金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

POINT④ 営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益が16億70百万円であり、減価償却費2億96百万円、仕入債務の増加2億20百万円、売上債権の増加11億91百万円、たな卸資産の増加3億36百万円、法人税等の支払額1億87百万円などにより、4億円の収入となりました。

POINT⑤ 投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出13億16百万円、定期預金の預入による支出9億42百万円、定期預金の払戻による収入11億17百万円などにより、11億41百万円の支出となりました。

POINT⑥ 財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の純増加額3億29百万円、配当金の支払額2億72百万円などにより、33百万円の収入となりました。

創	業	大正3年1月
設	立	昭和22年1月8日
資	本	22億5,555万円
従	業	224名（従業員数には、臨時従業員（パートタイマー、顧問および派遣社員） および他社への出向者は含まれておりません。）
U	R	L
		https://www.pegasus.co.jp

役員および執行役員の状況（平成30年9月30日現在）

取締役会長執行役員	清 水 盛 明	監査役（常勤）	瀬 戸 洋 二
代表取締役社長執行役員	美 馬 成 望	監査役（社外）	山 崎 清 和
取締役副会長執行役員	末 永 高 二	監査役（社外）	武 本 夕 香 子
取締役副社長執行役員	勝 連 雅 生	上席執行役員	大 西 弘
常務取締役執行役員	高 孟 昊	上席執行役員	岡 田 義 秀
常務取締役執行役員	中 村 淳 一	上席執行役員	プロアーメルヴイン
取締役執行役員	吉 田 泰 三	執行役員	村 田 都 彦
取締役（社外）	白 井 文 文	執行役員	美 馬 正 道
取締役（社外）	大 西 宏 尚	執行役員	岡 本 裕 之
		執行役員	金 子 貴 司
		執行役員	佐 藤 文 泰

製品紹介



FS700P-Aシリーズ

- 左右独立差動調節機構搭載
オイルバリアタイプ 4本針フラットシーマー



デジタル作業分析システム

- 工場改善ソフトウェア
現場の声から生まれた、画期的な生産性改善ツール

株式の状況（平成30年9月30日現在）

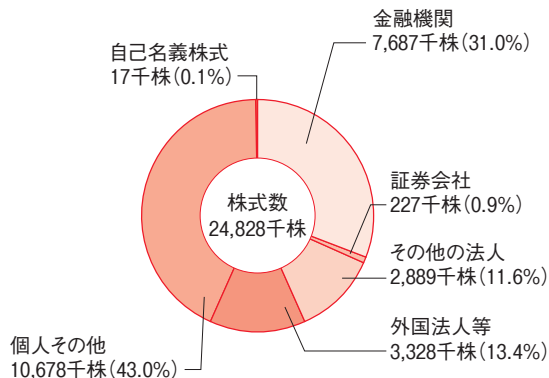
発行可能株式総数 76,928,000株
 発行済株式の総数 24,810,656株（自己株式17,944株を除く。）
 株主の総数 4,899名

株主名	持株数	持株比率
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	3,907千株	15.75%
株式会社美馬	1,553千株	6.26%
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE HCROO	1,340千株	5.40%
株式会社三井住友銀行	830千株	3.35%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	799千株	3.22%
板東 敬三	742千株	2.99%
吉田 隆子	709千株	2.86%
美馬 成望	614千株	2.47%
ペガサスミシン従業員持株会	480千株	1.94%
美馬 正道	471千株	1.90%

注1 千株未満は切捨てて表示しております。
 2 当社は、自己株式17,944株を保有しておりますが、上記株主からは除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

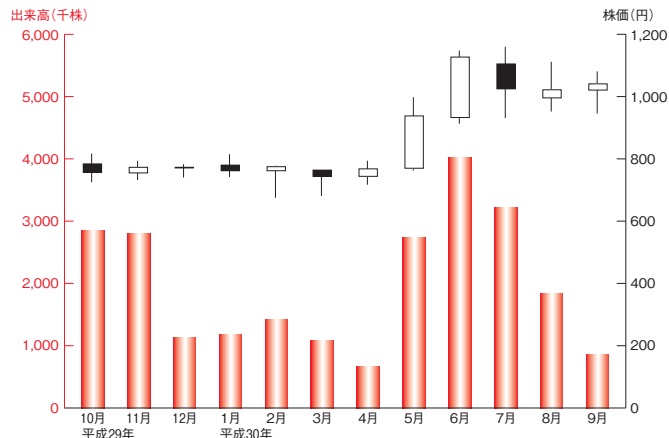
株式分布状況（平成30年9月30日現在）

●所有者別 株式保有割合



※株主諸統計表を参考に作成しています。千株未満は切捨てて表示しております。

株価推移表



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 (郵便物送付先)	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031
(インターネット ホームページURL)	https://www.smb.jp/personal/agency/index.html
公告の方法	当社のホームページに掲載する。 (https://www.pegasus.co.jp) ※ただし、電子公告を行うことができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して公告する。
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

WEBサイトのご案内

<https://www.pegasus.co.jp>

会社案内をはじめとしてIR情報、採用情報及び製品情報など様々なコンテンツをご用意しております。ぜひご覧ください。

Texprocess Americas 2018に出展 2018年5月22日(火)~24日(木)

2018年5月22日~24日の3日間、アメリカのジョージア・ワールド・コンgress・センターにて、「Texprocess Americas 2018」が開催されました。

弊社ブースでは、ニット製品に加え、デニム製品や自動車の内装等のノンアパレル製品の縫製にも適した商品をご紹介します。

また、弊社が提案する工場改善ソフトウェアはDigital Process Analysis System（デジタル作業分析システム）に加え、Inspection Control System（検品管理システム）のデモンストレーションを行いました。

多くのお客様にご来場いただき、大盛況のうちに閉幕いたしました。

ご多忙の中、ご来場いただきました皆様には厚く御礼申し上げます。

今後も皆様のお役に立てるような製品の開発やソリューションのご提案に努めてまいりますので、倍日のお引き立てを賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



環境に配慮した
植物油インキを
使用しています。